

## 第 104 回 全国健康保険協会千葉支部評議会の概要報告

開 催 日	平成 31 年 1 月 18 日 金曜日 14 : 30 ~ 16 : 00
開 催 場 所	日本生命千葉ビル 4 階会議室
出席者	飯田評議員、椎名評議員、鈴木評議員、中野評議員、萩原評議員、 宮本評議員（五十音順）
議 題	1. 平成 31 年度保険料率について 2. インセンティブ制度について 3. 平成 31 年度千葉支部事業計画及び予算について
議 事 概 要 (主な意見等)	

### 開会挨拶

\* 本日は大変お忙しい中、千葉支部評議会にご出席いただきありがとうございます。本年もよろしくお祈りいたします。

今年の千葉支部は昨年までに色々と準備を進めてきたものの成果を求めていく「動」の年としたいと考えております。健康づくり事業に関しては、健康な職場づくり宣言を行った事業所の健康づくりに関する取組の好事例を紹介する事例集を作成し、それを千葉支部の加入事業所に展開することで、大きな動きを作っていきたいと考えており、我々のマンパワーを使った事業所訪問やセミナーを開催するなど動きのある一年にしたいと考えています。

また、ジェネリック医薬品の使用促進に関しては、本日お配りした資料に 3 月 7 日に開催予定となるジェネリック医薬品安心使用促進セミナーのチラシがありますが、このセミナーは、千葉県の協力やその他様々な団体の後援・協力を受けて千葉県全体でジェネリック医薬品の使用促進を進めていくために企画したものです。このほか、ジェネリック医薬品の使用促進に向けて来月 2 月に今年度 2 回目の電車中吊り広告を実施します。1 回目となる昨年 8 月は、協会けんぽ単独で実施しましたが、今回は千葉県、健康保険組合連合会千葉連合会、協会けんぽの 3 者での共同実施となります。また、この 2 月、8 月は協会けんぽのジェネリック医薬品軽減額通知の発送時期となりますが、この差額通知についても他の保険者と一緒に実施することで効果が上がると考え、健康保険組合連合会千葉連合会を通じて協力依頼を行い、5 つの健康保険組合より同時期発送に協力いただけるとの回答をいただきました。その他の健康保険組合や国保連にも今後同時期発送への協力要請を行い、千葉県全体でジェネリック推進の月になるようにしたいと考えています。これらの取組に加え医療機関や薬局への訪問を予定しており、来週には県の薬務課と一緒に医療機関へ訪問を行う予定です。千葉支部の使用割合は少しずつではありますが上昇し、最近是全国平均を安定的に上回ってきているので、継続的に実施している薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知等の効果などが少しずつ出てきているのではないかと感じており、これが

よりよい方向に進むようにしていきたいと考えています。

このような動きの中で評議員の皆様からも支部の取組に関する色々なご意見をいただければと思います。また、本日の評議会では平成 31 年度保険料率など大変重要な議論もございますので、どうかよろしくお願いします。

## 議事概要

### 1. 平成 31 年度保険料率について

■資料 1-1：平成 31 年度の保険料率について

■資料 1-2：平成 31 年度保険料率に関する評議会での意見について

《主な意見・質問等》

◆保険料率については 10%としてずっと議論してきており、将来推計も含めてこれでいいと思う。《被保険者代表》

### 2. インセンティブ制度について

■資料 2：インセンティブ制度について

《主な意見・質問等》

◆0.01%の拠出は実際の金額にするといくらになるのか教えてほしい。財源は大きな支部が出す。0.01%拠出するということは全支部同基準であるが、支部職員のマンパワー等、(インセンティブ制度の評価指標に関する事業についての)取組体制は同等ではない。同等の基準の基で制度を運用してもらわなければ、被保険者からすると「各指標に対して一生懸命取組んでも何も変わらないのではないか」という思いが出てくる可能性がある。

《被保険者代表》

◆千葉支部は新聞を活用した広報をしていないが、どう新聞を活用するかに柔軟性が欠けていると思う。お金を払って広告を載せてもらうだけではない。新聞をどう使うか、あるいは事業の取組を掲載してもらうために、どのようなことをすればよいのかについてどのくらい検討しているのか。例えばジェネリックセミナーについては、県とタイアップするため、県庁の記者クラブへの投げ込み効果を期待できる。しかし、それだけではなく、直接新聞社とタイアップし、記事にってもらうという活用方法もある。マスメディアを利用し、多くの人に関心を持ってもらえるような分かりやすい広報、あるいはアイキャッチしやすいやり方を考えるべき。利用しにくいから活用しないというのははいけない。《学識経験者》

**◆特定健診等の受診率には、どのような健診が受診率に反映されるのか。会社に来る受診車両による健診（事業者健診）も対象か。《事業主代表》**

⇒生活習慣病予防健診、事業者健診、特定健診の受診率が反映されます。しかし、事業者健診については、すべての事業所からデータを取得できているわけではありません。今後取得件数を増やしていくことが重要課題です。

**◆取得について良い方法はあるか。《事業主代表》**

⇒現在実施しているものは、千葉労働局と連名で労災防止のためにも従業員の健康状態把握は大切であるという文書を事業所に送付し、データ提供を依頼しています。

**◆健診が義務付けられている業種もあり、もっと受診率は上がるはず。力を入れて取り組んでほしい。《事業主代表》**

**3. 平成 31 年度千葉支部事業計画及び予算について**

■資料 3-1：平成 31 年度千葉支部事業計画及び予算について

■資料 3-2：平成 31 年度千葉支部事業計画（案）新旧

■資料 3-3：平成 31 年度千葉支部事業計画の KPI 一覧

《主な意見・質問等》

**◆商工会議所等と連携した生活習慣病予防健診への切替依頼が 31 年度では削除されているが、どうなるのか。《被保険者代表》**

⇒30 年度に各商工会議所へアプローチを行い、事業の実施について整理ができましたので、31 年度は計画から削除しております。アプローチの結果、事業を受けていただくこととなった商工会議所につきましては、31 年度も引き続き事業を進めさせていただきます。

特 記 事 項	
---------	--

- |  |
|--|
| ・平成 31 年 3 月 5 日（火）に予定していた第 105 回千葉支部評議会は中止とし、<br>次回の開催は平成 31 年 4 月 16 日（火） 14：30～の予定。 |
|--|